

国際シンポジウム「大学における研究データ管理の 意義と支援人材育成」

Darch, Peter

イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校情報学部 : 助教

Downie, J. Stephen

イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校情報学部 : 教授

富浦, 洋一

九州大学データ駆動イノベーション推進本部研究データ管理支援部門 : 部門長

石田, 栄美

九州大学データ駆動イノベーション推進本部研究データ管理支援部門 : 教授

<https://doi.org/10.15017/6790816>

出版情報 : 2023-06-19. University of Illinois Urbana Champaign

バージョン :

権利関係 :

趣旨説明

石田 栄美

九州大学

データ駆動イノベーション推進本部

研究データ管理支援部門

June 19, 2023



KYUSHU UNIVERSITY



KYUSHU UNIVERSITY

1

研究データ管理に関する背景

- 研究者には適切な研究データ管理が求められている
- 大学においても、研究者が適切に管理するための環境を整備する必要
- 九州大学では、昨年度からデータ駆動イノベーション推進本部に研究データ管理支援部門を設置し、研究者への支援を開始
- 研究者にとっては負担が増える部分もあり、研究データ管理への意識が高いわけではない

シンポジウムの趣旨

- 研究データ管理の意義を共有
- どのような研究データ管理やそれらに対してどのような支援をしていくべきかを検討

講演内容

- 研究データ管理基盤の構築
- 研究データの利活用の可能性
- 九州大学における研究データサービスの紹介
- 研究データ管理の支援を行う人材の育成プログラム
(履修証明プログラム)

シンポジウムプログラム

13:00-13:05	開会挨拶	谷口倫一郎 九州大学データ駆動イノベーション推進本部・副本部長 / 附属図書館長
13:05-13:10	趣旨説明	石田栄美 九州大学データ駆動イノベーション推進本部研究データ管理支援部門・教授
13:10-14:10	講演1「図書館における研究データ基盤の構築:文化と価値観の影響」	Peter Darch イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校情報学部・助教
14:10-15:00	講演2「人文社会科学におけるビックデータの活用:HathiTrust Research Centerの事例」	J. Stephen Downie イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校情報学部・教授
15:00-15:10	休憩	
15:10-15:40	講演3「研究データ管理支援部門の活動」	富浦洋一 九州大学データ駆動イノベーション推進本部研究データ管理支援部門・部門長
15:40-16:10	講演4「ライブラリーサイエンス専攻の研究データ管理支援人材履修証明プログラム」	石田栄美 九州大学データ駆動イノベーション推進本部研究データ管理支援部門・教授
16:10-16:15	休憩	
16:15-17:00	パネルディスカッション	Darch, Downie, 富浦, 石田
17:00-17:05	閉会挨拶	九州大学統合新領域学府ライブラリーサイエンス専攻・専攻長 藤岡健太郎